



Panetai

サポタイ 営業支援システム 環境構築手順書



- ・ ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。
- ・ 本書は、必要な時にいつでも参照できるよう、お手元に大切に保管してください。

目次

1. はじめに.....	1
2. Dropbox 設定手順	2
3. OBS Studio インストール&設定手順.....	3
4. Zoom インストール&設定手順	10
5. 仮想デスクトップ設定手順	18
6. 商標及び著作権について	20
7. お問い合わせ.....	21

1. はじめに

「サポタイ営業支援システム」は、写真などのファイルをクラウド上へ保管する「Dropbox」とWEB会議システムの「ZOOM」、WEB会議中にカメラ映像の切り替えを行う「OBS Studio」などのフリーソフトを組み合わせて使うシステムです。

- ・本システムはDropboxのクラウド領域を使用する為、あらかじめユーザー登録しておく必要があります。また、ZOOM会議の仕組みも使用するので、お客様にてユーザー登録して頂く必要があります。
- ・映像を見て会話をするためには、パソコンとパネタイの他に、WEBカメラ・マイク・スピーカーが必要です。

■ご使用にあたってのお願い

- ・本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りします。
- ・本製品および本書は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本製品を運用した結果の直接的、間接的影響、または誤ったお取り扱いで生じた不具合については、弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損については、弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。定期的にバックアップを取るなどの対策を行ってください。
- ・記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

2. Dropbox 設定手順

カメラアップロードは、ご利用のモバイルデバイスから Dropbox に写真を自動アップロードする機能です。

2.1. Dropbox モバイル アプリでカメラアップロードをオンにする

Android

- ①Dropbox モバイル アプリを開きます。
- ② [メニュー] ボタンを選択します。
- ③ [設定] をタップします。
- ④ [カメラアップロード] で [カメラアップロードをオンにする] をタップします。
- ⑤ [許可] をタップします。



iOS

- ①Dropbox モバイル アプリを開きます。
- ②人物のアイコンをタップします。
- ③ [カメラアップロード] をタップします。
- ④写真と動画へのアクセスを Dropbox に許可するには [OK] をタップします。
- ⑤バックアップするデータと、モバイルデータを使用するかどうかを選択します。
- ⑥ [写真をバックアップ] をタップします。

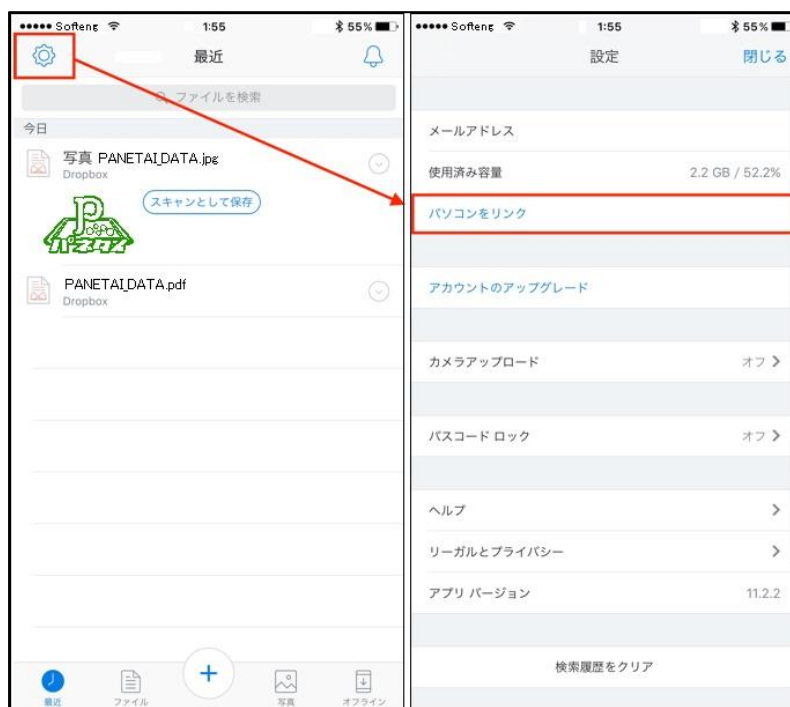


2.2. Dropbox デスクトップ アプリでカメラアップロードをオンにする

- ①Dropbox デスクトップ アプリの基本設定を開きます。
- ② [バックアップ] で [カメラアップロードをオンにする] の横のチェックボックスをオンにします。
- ③プルダウンから [写真のみ] を選択します。

注：iOS 版 Dropbox は、PC デスクトップ版 Dropbox とリンクする必要があります。

：iOS 版 Dropbox アプリの[設定]→[パソコンをリンク]から、画面の指示に従って進めてください。



3. OBS Studio インストール&設定手順

3.1. アプリのインストール

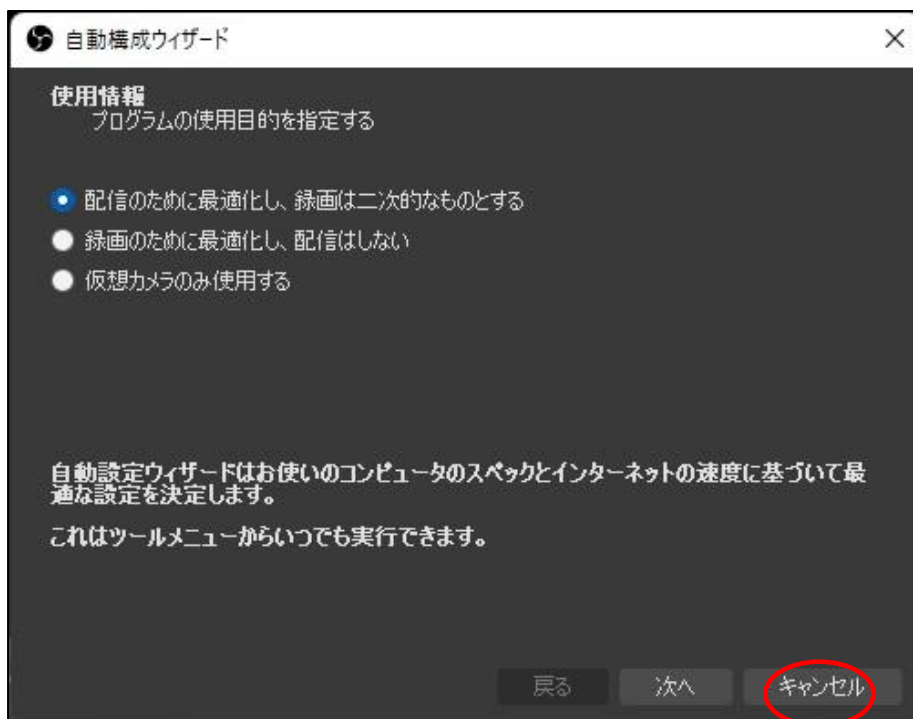
3.1.1. アプリのインストール

- ① 公式サイトにアクセスし、「Windows」をクリックする。



- ② ダウンロードしたファイルをダブルクリックして実行する。

- ③ 「自動構成ウィザード」は、一旦「キャンセル」を選択する。



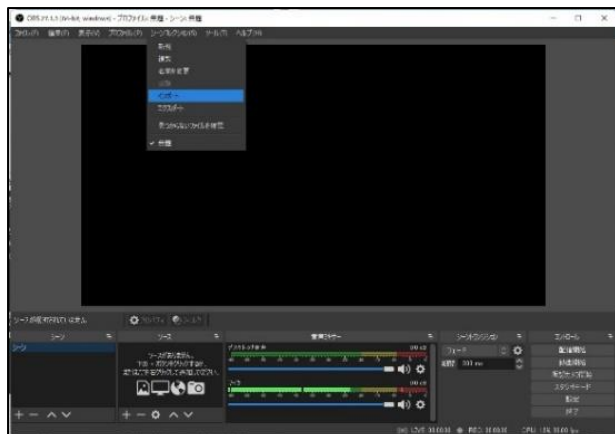
- ④ 画面を順に進めていく。設定変更は不要。

- ⑤ OBS のインストールが完了する。

3.2. 設定データインポート

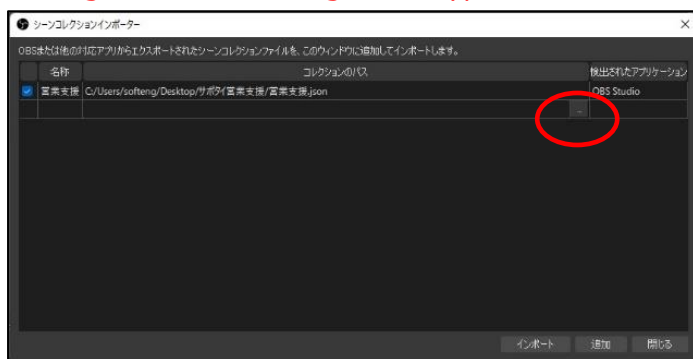
3.2.1. 設定データをインポートする

- ① OBS Studio 上部の「シーンコレクション」から「インポート」を選択。



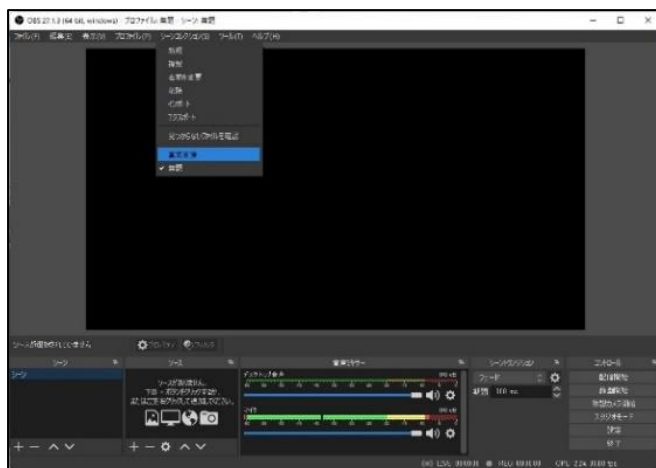
- ② インポートするファイルを指定する。

C:¥ProgramData¥Softeng¥PanelTypewriter¥data¥Media¥営業支援.json を指定します。



← 「…」をクリックしてファイル選択する。

- ③ 「シーンコレクション」メニューからインポートした「シーンコレクション」に切り替える。



注) ファイル不足エラーウィンドウが出る場合は、「適用」を押下してください。

※シーン内に表示されている「カメラ」の設定は、ソース内の「カメラ1」をダブルクリックして接続している USB カメラを選択してください。

※シーン内に表示されている「スライドショー」の設定は、ソース内に「画像スライドショー」をダブルクリックして、表示されたプロパティウィンドウの下方でフォルダーを指定してください。

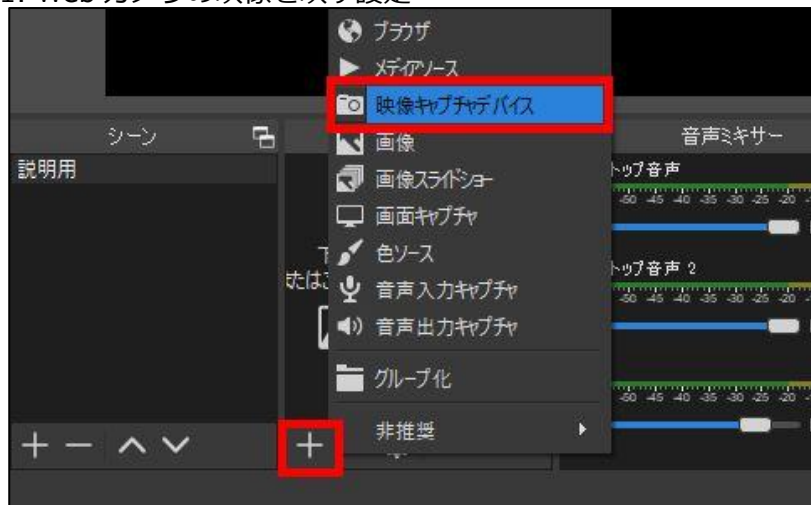
(c:¥Users/○○○○/Dropbox/カメラアップロード) … ○○○○は、PC のログインユーザー名

※解像度の設定により、カメラ映像表示領域、スライドショー表示領域が乱れる場合があります。

その場合は、表示画面内に収まる様に適切なサイズ、位置に修正してください。

3.3. 映像キャプチャデバイス（カメラ）の設定

3.3.1. Web カメラの映像を映す設定

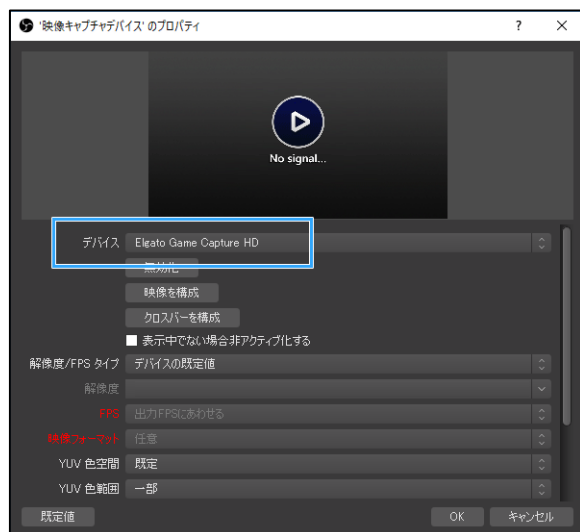


① 「ソース」の「+」をクリックし、「映像キャプチャデバイス」を選択する。



② 任意の名前をつけて「OK」をクリックする。

ソースの作成/選択の画面が出るので、新規作成の所にわかりやすい名前を入力し「OK」をクリックします。

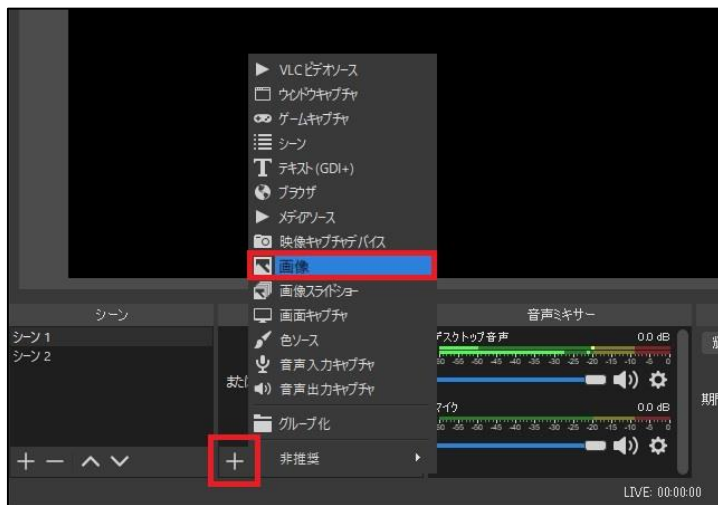


③ 「デバイス」で Web カメラを選択する。

④ 「OK」をクリックする。

3.4. 映像ファイルの設定

3.4.1. 画像ファイルを映す設定

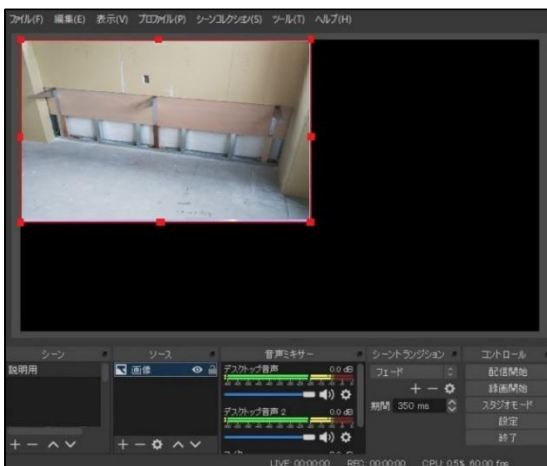


① 「ソース」の「+」をクリックし、「画像」を選択する。



② 適当な名前をつけて「OK」をクリックする。

ソースの作成/選択の画面が出るので新規作成の所に わかりやすい名前を入力し「OK」をクリックします。

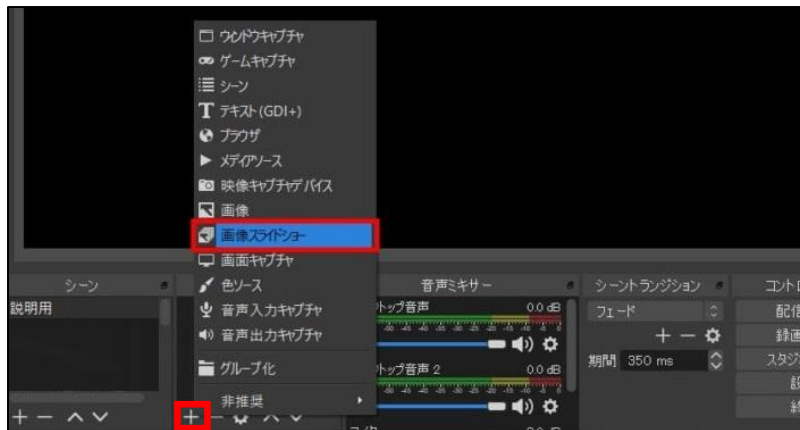


③ 「画像ファイル」でファイルを選択する。

④ 「OK」をクリックする。

3.5. 画像スライドショーの設定

3.5.1. 画像ファイルを映す設定

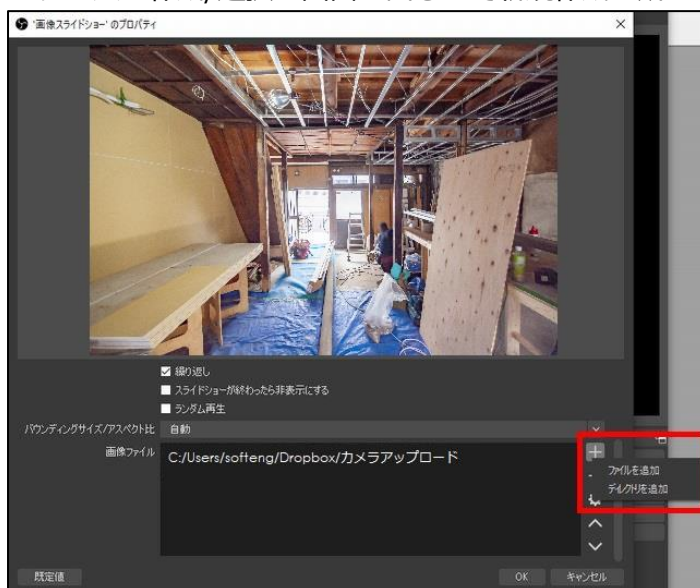


①「ソース」の「+」をクリックし、「画像スライドショー」を選択する。



②適当な名前をつけて「OK」をクリックする。

ソースの作成/選択の画面が出るので新規作成の所に わかりやすい名前を入力し「OK」をクリックします。



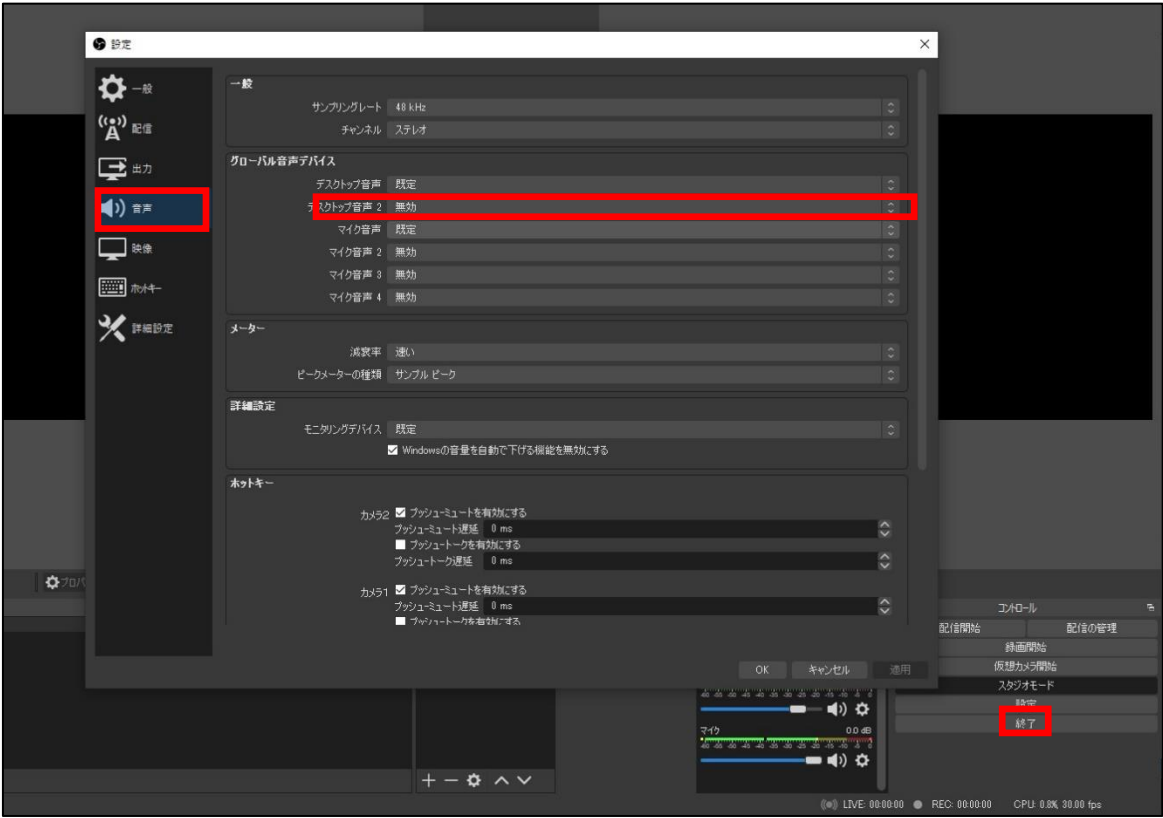
③「画像ファイル」で表示させる画像の入ったディレクトリを指定する。

※Dropbox のカメラアップロードで指定したフォルダーを指定します。

④「OK」をクリックする。

3.6. 音声の設定

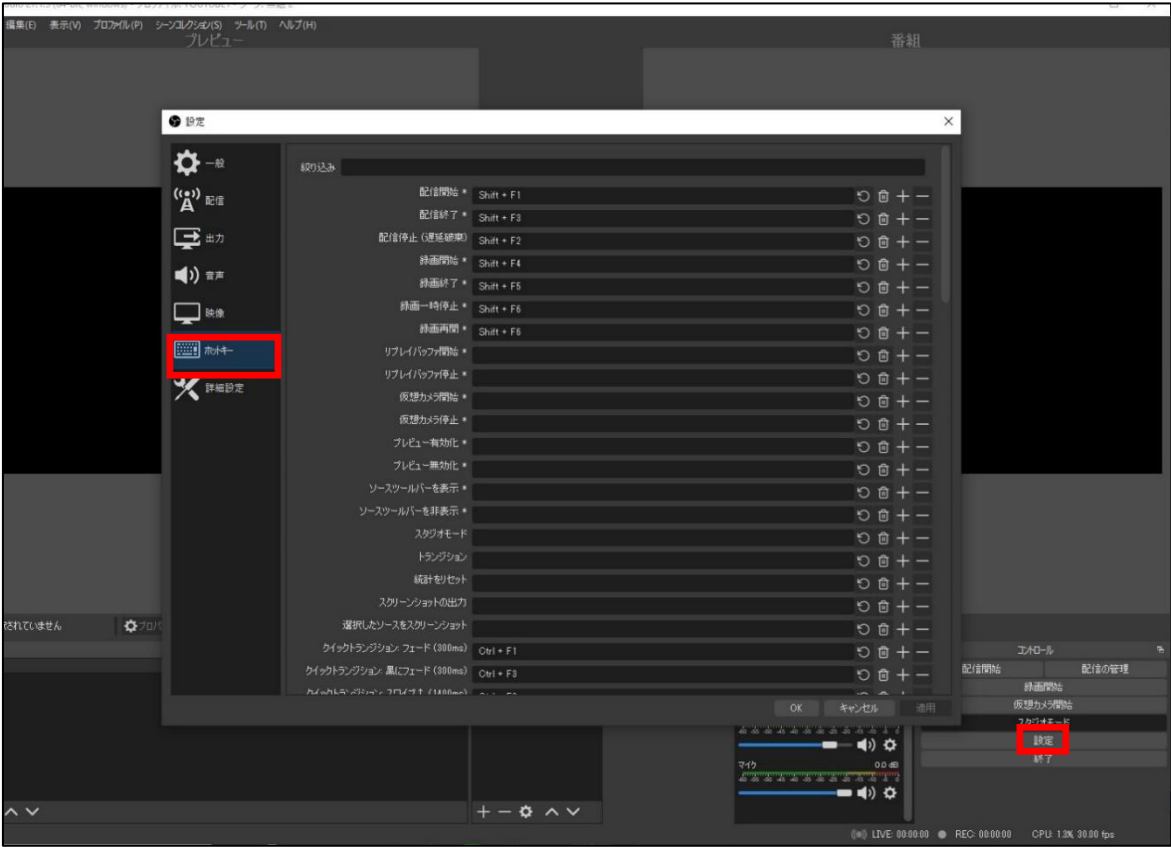
3.6.1. PC の音・マイクの音を流す設定



「設定」→「音声」で設定します。

3.7. ホットキーの設定

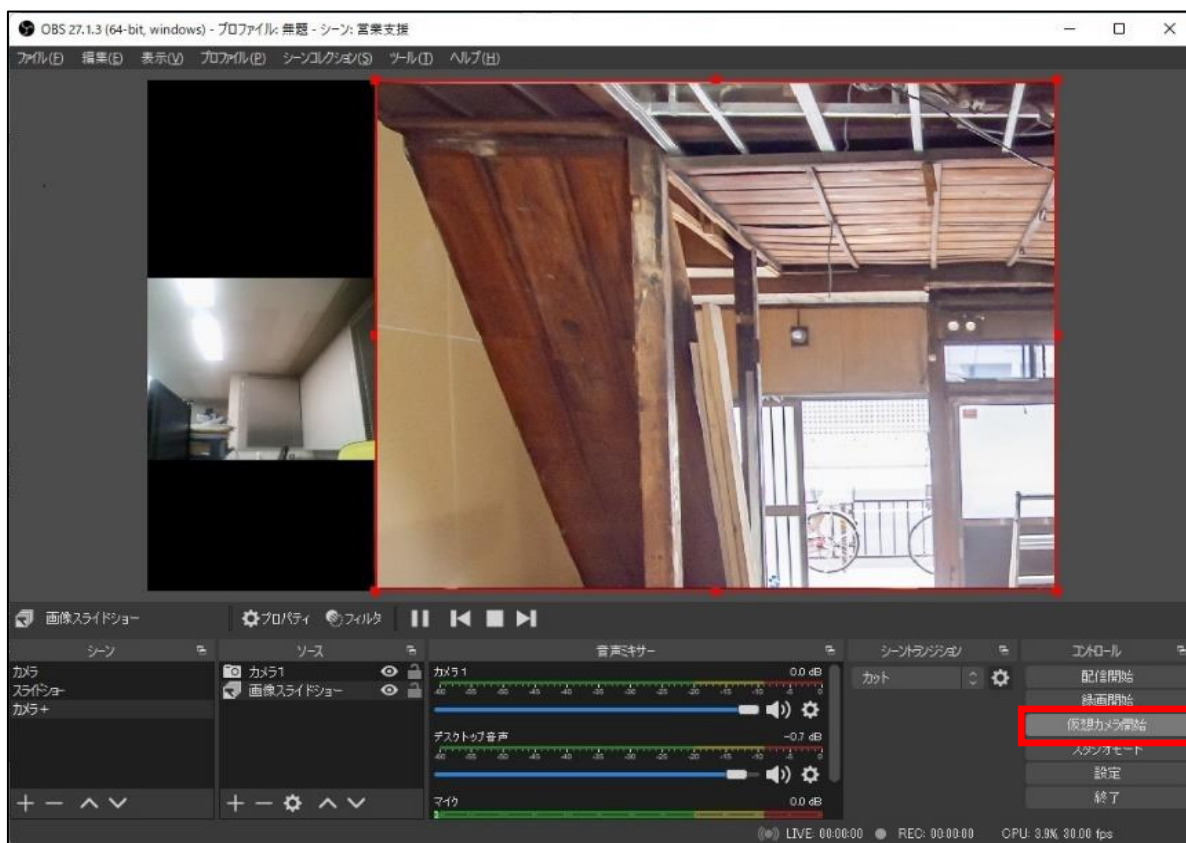
3.7.1. ワンタッチ操作するキーの割り当て



「設定」→「ホットキー」で設定します。

3.8. 仮想カメラの切替

3.8.1. ZOOM のカメラ入力に切り替えます。



「仮想カメラ開始」を押下して、ZOOM のカメラ入力に切り替えます。

4. Zoom インストール&設定手順

■アプリのダウンロード

Zoom のアプリは、PC は Zoom の公式ストアから、android 端末は GooglePlay ストアから iPhone・iPad なら App ストアからダウンロードできます。

Zoom の招待リンクを既に貰っている場合、そのリンクをタップすることでも、Zoom アプリをダウンロードする事が可能です。

■サインアップ(アカウント登録)

ミーティングを開催するには、Zoom にサインアップ(アカウント登録)しておく必要があります。

ミーティングへの参加だけであれば、サインアップは不要です。

サインアップは無料でおこなえて、支払い方法の登録なども不要です。

「アプリから」もしくは「Zoom 公式サイトから」 サインアップを行うことができます。

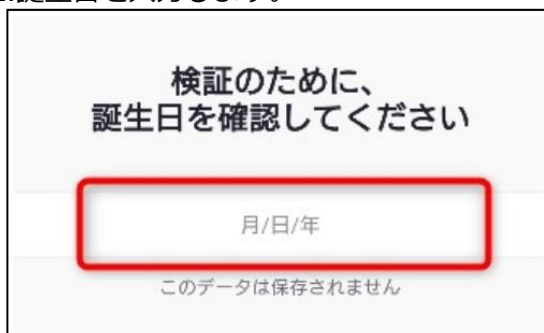
4.1. Zoom にサインアップする方法

アプリダウンロード後にそのまま続けてサインアップの手続きを行うことも可能です。

4.1.1. Zoom アプリを開き、「サインアップ」をタップします。



4.1.2. 誕生日を入力します。



4.1.3.メールアドレスと氏名を入力します。



The screenshot shows a mobile app interface for signing up. At the top is a back arrow and the title 'サインアップ'. Below are three input fields: 'メール' (Email), '名' (First Name), and '姓' (Last Name). Each field has a red circle with a number (1, 2, 3) indicating the order of input. Below the fields is a line of text: 'サインアップすることにより、私はプライバシー保護方針とサービス利用規約に同意したことになります'. At the bottom is a large button labeled 'サインアップ' with a red circle and the number 4.

- ①メールアドレスを入力。 …登録のためのリンクが Zoom からメールで届きます。
- ②名を入力。 …漢字・カタカナ・ひらがなのいずれでも入力できます。
- ③姓を入力。 …姓も、漢字・カタカナ・ひらがなのいずれでも入力可能です。
姓の入力まで終わったら、サインアップをタップ。

4.1.4.入力したメールアドレスに Zoom からのメールが届くので、メールを開き文中の「アカウントをアクティベート」をタップします。



4.1.5.パスワードの設定を行います。

The image shows a Zoom account creation form with the following elements:

- 1. Name (名): Input field with placeholder text "下のお名前を入力してください" (Please enter your last name).
- 2. Surname (姓): Input field with placeholder text "名字を入力してください" (Please enter your first name).
- 3. Password (パスワード): Input field with placeholder text "このフィールドは必須です。" (This field is required).
- 4. Confirm Password (パスワードを確認する): Input field.
- 5. reCAPTCHA: Checkbox for "私はロボットではありません" (I am not a robot) and a reCAPTCHA logo.
- 6. School/Institution (初等または中等(幼稚園から高校)教育機関の代理としてサインインなさっていますか?): Radio buttons for "はい" (Yes) and "いいえ" (No).
- 7. Continue (続ける): Blue button.
- Footer: "By signing up, I agree to the Zoom's Privacy Statement and Terms of Service."

①の名②の姓は先ほど入力したものが、自動で入力された状態になっています。

②パスワードを設定します。

8文字以上、アルファベットと数字を組み合わせ、さらに大文字小文字を両方使用してパスワードを設定する必要があります。 例) Panetai0101

④確認の為、パスワードを再度入力。

⑤「私はロボットではありません」にチェックを入れます。

⑥初等または中等(幼稚園から高校)教育機関の代理としてサインインなさっていますか?の質問に「はい」か「いいえ」、該当する方にチェックを入れます。

⑦最後に、「続ける」をタップ。

ここまでで Zoom のアカウント作成が完了です。

4.1.6.次に、メールアドレスでの招待の画面になりますが、ここはスキップして構いません。

The image shows a Zoom invitation screen with the following elements:

- Progress bar: Three steps: "アカウント情報" (Account Information), "仲間を招待" (Invite Friends), and "ミーティングのテスト" (Test Meeting). The second step is currently active.
- Email Address (メールアドレス): Input field with placeholder text "jame@domain.com".
- reCAPTCHA: Checkbox for "私はロボットではありません" (I am not a robot) and a reCAPTCHA logo.
- Buttons: "招待" (Invite) and "手順をスキップする" (Skip Steps).

4.1.7.次に「Zoom ミーティングを今すぐ開始」をタップ。



4.1.8.サインインして、ミーティング画面を開きます。



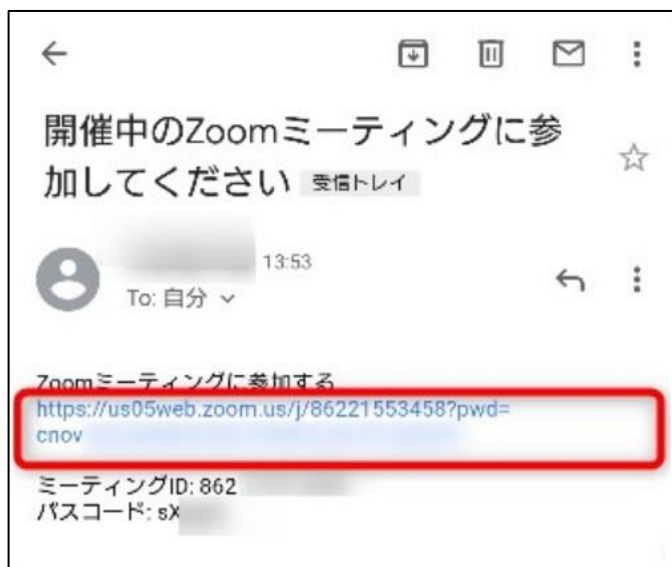
これで Zoom のアカウント作成からサインイン(ログイン)までが完了です。

サインインしたミーティング画面からは、ミーティングのテストとして、

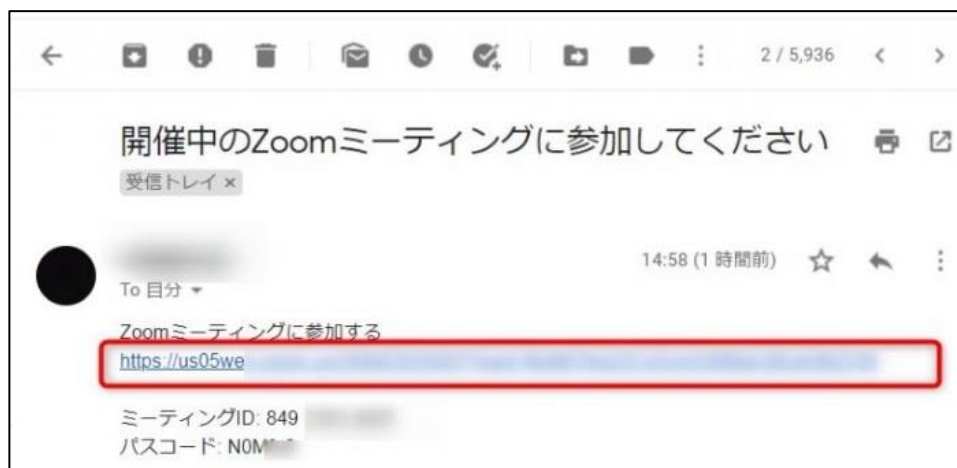
音声の録音・動画・画像の撮影許可を確認できます。

4.2. リンクから、Zoom へ参加する方法

メールなどでリンクを受け取っている場合は、リンクをタップするだけでミーティングに参加できます。
スマホの場合、リンクの記載されているメールを開き、リンクをタップすれば、自動で Zoom アプリが起動し、ミーティングに参加することができます。



PC もスマホの場合と手順は同じで、メールに届いたリンクをクリックすれば、ミーティングに参加できます。



4.3. ミーティング ID・会議室(個人リンク) 名から、Zoom へ参加する方法

ミーティング ID・会議室(個人リンク) 名から、Zoom へ参加する方法

ミーティング ID、もしくは会議室(個人リンク) 名を入力して、Zoom に参加することも可能です。

4.3.1. スマホアプリを起動したら、アプリトップ画面の参加をタップします。

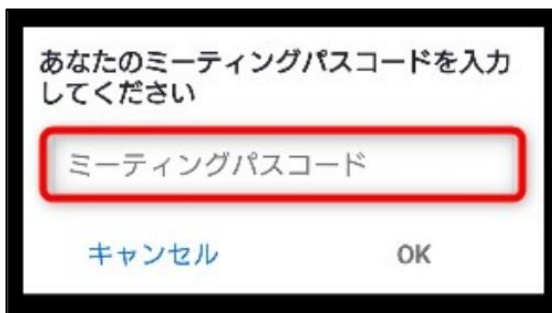


4.3.2. 赤枠内に、ミーティング ID・会議室名のいずれかを入力して、「参加」をタップするとミーティングに参加できます。

赤線上の青字をタップすると、入力をミーティング ID・会議室名に切り替えることができます。



4.3.3. パスコードが設定されている場合は、パスコードまで入力して「OK」をタップすれば、ミーティングへ参加できます。パスコードはミーティング ID と共に、メール等で送られているはずです。



PC の場合も、画面が少し変わるだけで、基本的な使い方は同じです。
Zoom を開いたら参加をクリックし、ミーティング ID もしくは個人リンク名を入力することで、Zoom に参加することができます。

4.4. PC から、ホストとしてミーティングを開催する方法

4.4.1. PC でミーティングを開催するには、まず Zoom アプリを起動します。

アプリトップ画面で、新規ミーティングをクリック。

サインインがまだの場合は、サインインから行う必要があります。



4.4.2. 参加者の横、「^」をクリックし、続けて招待をクリック。



4.4.3. 連絡先からメールにタブを切り替えるとデフォルトメール・Gmail・ヤフーメールで招待を送ることができます。

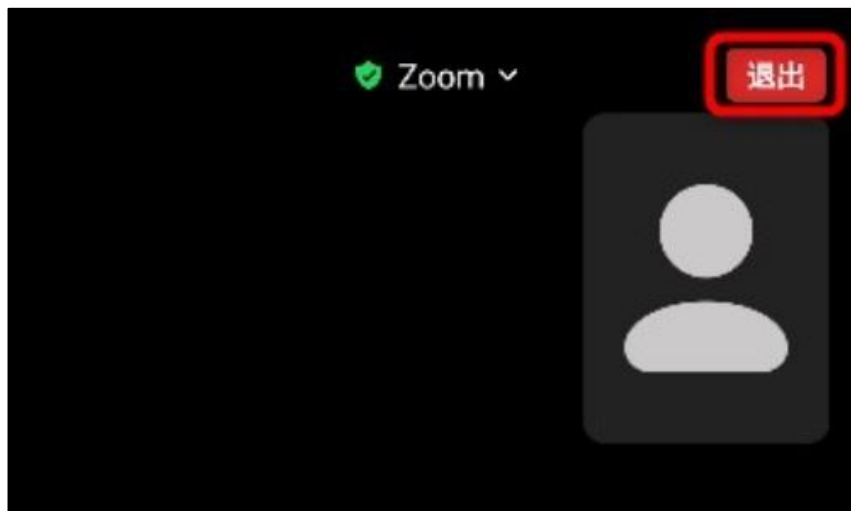


4.4.4. メールアプリを開くと件名・リンク・ミーティング ID などがすでに記載された状態になっているので宛先を入力してメールを送信すれば、Zoom の招待を送ることができます。



4.5. 自分以外がホストの場合で、ミーティングを終了する方法

- ①参加中のミーティングから退出するには、スマホの場合は右上、PCの場合は右下にある「退出」をタップします。
- ②確認の「ミーティングを退出する」という画面が開くので、タップ。
これで、参加中のミーティングから退出し、終了することができます。



4.6. 自分がホストの場合で、ミーティングを終了する方法

- ①自分がホストの場合も同じように、スマホの場合は右上、PCの場合は右下にある「終了」をタップします。
- ②確認の画面に「全員に対してミーティングを終了」、「ミーティングを退出」がでてくるのでどちらかを選ぶ。
どちらを選んでも、ミーティングを終了する事は出来ませんが、「全員に対してミーティングを終了」を選ぶとそのミーティングの部屋が無くなり、強制的に参加者全員のミーティングが終了します。
「ミーティングを退出」を選ぶと、ミーティングの部屋自体は残るので、自分だけがそのミーティングから抜け、自動的に別の参加者にホストが移ります。
自分がホストの時は、違いに注意してミーティングを終了するようにしましょう。



5. 仮想デスクトップ設定手順

5.1. バッチファイルを使用する場合

パネタイインストール後、デスクトップのパネタイフォルダー内にある obs-zoom_11.bat をダブルクリックする。

5.2. 手動で設定する場合

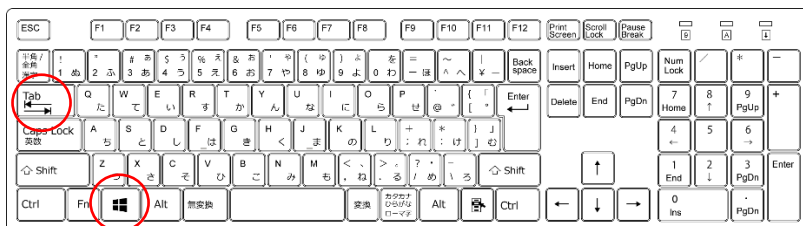
①[Window]キー+[Tab]キーを押下して、仮想デスクトップ画面が既に存在するかどうか確認する。



→存在する場合 [Window]キー+[F4]キーを押下して仮想デスクトップ画面を削除して画面を1つにする。



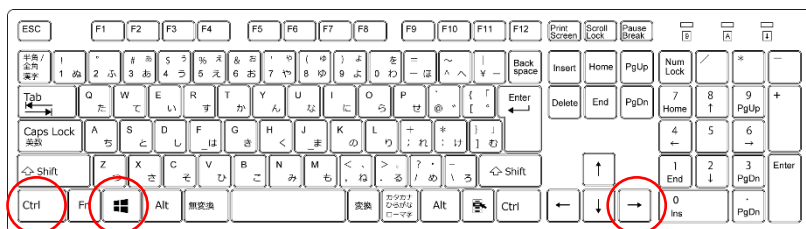
→無い場合は、再度[Window]キー+[Tab]キーを押下して元の画面にもどる。



②[Window]キー+[Ctrl]キー+[D]を押下して、仮想デスクトップ画面を1つ作成する。



※[Window]キー+[Ctrl]キー+[→]を押下して、2画面目に移動していることを確認する。



3. 作成した仮想デスクトップ画面で ZOOM アプリを起動させ、オンライン会議出来る状態にする。

4. [Window]キー+[Ctrl]キー+[←]を押下してもとの画面に戻り OBS Studio を起動させる。



6. 商標及び著作権について

パネタイは株式会社ソフトウェアエンジニアリングの商標です。

Microsoft、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows 11 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

パネタイは株式会社ディ・エム・シーが提供している、タッチパネルドライバ（Universal Pointer Device Driver）を利用しております。タッチパネルドライバ（Universal Pointer Device Driver）の著作権は Touch-Base, Ltd. に帰属します。

7. お問い合わせ

株式会社 ソフトウェアエンジニアリング

〒550-0014 大阪市西区北堀江 1 丁目 1 番 2 9 号 四ツ橋MT長谷ビル

TEL :06-6532-1762(代表) FAX:06-6532-1763

URL :<http://ebisu.softeng.co.jp/PANETYP/>

Mail :panetyp@softeng.co.jp